

第32回 ふくしま駅伝

総合25位 村の部 第4位!

激走お疲れ様!!



第32回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会が11月15日、郡山ヒロセ開成山陸上競技場から福島県庁までの9区間50.2kmで行われました。

爽やかな秋晴れのなか、本村チームは、序盤から上位チームを追いかける展開となりましたが、チーム一丸となってタスキをつなぎ、2時間52分33秒でゴールしました。

総合成績は第25位、村の部では第4位という成績を収めました。



吉田孝行監督からのコメント



村民の皆様、応援大変ありがとうございました。コロナ禍の中でも大会が無事開催されたことに関係者の皆様に感謝しております。

選手達はこの状況下でも、気持ち切りさずに練習を継続し、力を出し切ってくれたと思います。順位は、総合・村の部とも1つずつ上げるにとどまり入賞を逃してしまいました。来年に繋がる走りが出たのかと思います。

村民の皆様のご支援を頂き、更に来年、入賞を目指せるよう頑張ってくださいと思います。今後ともよろしく願います。

選手コメント (敬称略)


第3区
吉田 凌
 (村の部区間賞)
 9・3 km
 27分34秒
 (小平)

今年、最長区間の3区を走り、村の部区間賞を取ることができたので良かったです。コロナ禍の中、大会を運営・サポートしていただいた関係者のみなさん、そして、村の代表として走れたことに感謝します。応援ありがとうございました。



第2区
宗像 安里
 3・0 km
 10分41秒
 (永田)

初めてのふくしま駅伝で、前半は良いペースで走ることができましたが、後半ペースが落ちてしまい目標タイムを達成することができませんでした。来年は、自分の走り以上の走りができるように練習を積んでいきたいと思います。



第1区
須釜 凜
 4・7 km
 19分28秒
 (上蓬田)

今年も1区を走ることができて嬉しかったです。去年、1区を走ってとても悔しい思いをしたので、今年が良い結果を残したかったです。思うように走れず悔しかったです。今年の悔しさを忘れずに、もっと練習をして強い選手になりたいです。コロナ禍の中で、大会が開催され、走れたことに感謝したいです。



第6区
吉田 竜仁朗
 4・8 km
 17分03秒
 (小平)

初めてのふくしま駅伝で、緊張で体に力が入ってしまい思うように走ることができませんでした。前半ペースが速くなり、最後のラストパートが思うように上げることが出来なかったため、この経験を活かして来年の大会でも走りたいです。



第5区
磯 光清
 7・0 km
 23分07秒
 (上蓬田)

前半からハイペースとなり、後半にペースが落ちてしまいました。村の部区間賞を目標にしていたので、自分の走りができず、チームにも迷惑をかけてしまったので、これからも練習を積み、来年もう一度挑戦します。



第4区
関根 僚哉
 3・9 km
 13分27秒
 (西山)

中学生のエース区間として、4区を任せられました。設定タイムをクリアすることができず、目標としていた村の部区間賞を獲ることができなかったのもとても悔しかったです。来年も、走る機会があれば頑張りたいと思います。



第9区
鈴木 優行
 (東山・ふるさと)
 8・4 km
 27分29秒

コロナ禍がある中で、大会に参加させていただき、走れる環境を作ってくれたスタッフ・関係者のみなさんに感謝したいです。ありがとうございました。



第8区
山口 真央
 3・4 km
 13分57秒
 (小平)

初めてのふくしま駅伝で、9区にタスキを繋ぐことができませんでした。走りとしては良い走りでした。来年は、タスキが繋げるように練習を頑張りたいと思います。



第7区
池水 優杜
 5・7 km
 19分47秒
 (下北方)

高校での強度の高い練習を積むことができず、調子は悪くなかったのですが、思うような満足する走りをする事ができませんでした。来年は、満足のいく走りができるように頑張ります。